

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】令和 1 年 9 月 5 日 (2019.9.5)

【公開番号】特開 2018-23048 (P2018-23048A)
【公開日】平成 30 年 2 月 8 日 (2018.2.8)
【年通号数】公開・登録公報 2018-005
【出願番号】特願 2016-154024 (P2016-154024)
【国際特許分類】

H 0 4 L 12/70 (2013.01)

【F I】

H 0 4 L 12/70 B

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 25 日 (2019.7.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

D H C P サーバから取得した I P アドレスを使用する情報処理装置であって、
D H C P サーバから I P アドレスを取得する取得手段と、
前記 D H C P サーバから I P アドレスを取得することに失敗した場合に、前回使用して
いた I P アドレスを継続して使用するか否かを、前記情報処理装置の設定に基づいて決定
する決定手段と
を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記決定手段は、
I P アドレスを継続して使用しないことを示す所定の設定が前記情報処理装置に設定さ
れている場合には、前回使用していた I P アドレスを継続して使用しないと決定し、
前記所定の設定が前記情報処理装置に設定されていない場合には、前回使用していた I
P アドレスを継続して使用すると決定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装
置。

【請求項 3】

前記 D H C P サーバから I P アドレスを取得することに失敗した場合とは、前記情報処
理装置が前記 D H C P サーバから D H C P O F F E R を受信しなかった場合であることを
特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記 D H C P サーバから I P アドレスを取得することに失敗した場合とは、前記情報処
理装置が前記 D H C P サーバから D H C P A C K を受信しなかった場合であることを特徴
とする請求項 1 又は 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前回使用していた I P アドレスを継続して使用すると前記決定手段が決定した場合に、
前回使用していた I P アドレスを継続して使用していることをユーザに通知する通知手段
を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記通知手段は、前回使用していた I P アドレスを継続して使用していることを示すメ
ッセージを表示することを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記情報処理装置は、
コピー機能を少なくとも有する印刷装置であり、
前記コピー機能をユーザが利用するためのコピーアイコンを少なくとも含むメニュー画面を表示し、
前記メッセージは、少なくとも前記メニュー画面の所定の領域に表示されることを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記情報処理装置は印刷装置であることを特徴とする請求項 1 乃至 6 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

D H C P サーバから取得した I P アドレスを使用する情報処理装置の制御方法であって、
取得手段が、D H C P サーバから I P アドレスを取得する取得工程と、
決定手段が、前記 D H C P サーバから I P アドレスを取得することに失敗した場合に、
前回使用していた I P アドレスを継続して使用するか否かを、前記情報処理装置の設定に基づいて決定する決定工程と
を含むことを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 10】

D H C P サーバから取得した I P アドレスを使用する情報処理装置の制御方法における各工程をコンピュータに実行させるためのプログラムであって、前記制御方法は、
取得手段が、D H C P サーバから I P アドレスを取得する取得工程と、
決定手段が、前記 D H C P サーバから I P アドレスを取得することに失敗した場合に、
前回使用していた I P アドレスを継続して使用するか否かを、前記情報処理装置の設定に基づいて決定する決定工程と
を含むことを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、例えば、D H C P サーバから取得した I P アドレスを使用する情報処理装置であって、D H C P サーバから I P アドレスを取得する取得手段と、前記 D H C P サーバから I P アドレスを取得することに失敗した場合に、前回使用していた I P アドレスを継続して使用するか否かを、前記情報処理装置の設定に基づいて決定する決定手段とを備えることを特徴とする。